

科目名	☆まちの活性化としての「道の駅」その源を探る～RESASとビッグデータの活用～		
科目番号	A-10	開設大学名	長崎ウエスレヤン大学
開講場所	諫早市	教養・専門の別	専門
		単位数	2単位
開講期間	令和2年10月17日(土) ～令和3年1月	曜日	土曜日(他の曜日にも一部あり)
		時限	時限目
開講時間	開設大学へ問い合わせてください	授業定員	20人
		履修年次	1年生以上
実習費等	有り	選考方法	
その他特記事項	(県外研修・街角実践ワークあり) ※別に事前講座講義有り	試験・評価方法	出席・レポート等により総合評価

開講日	講義名	担当教員
-----	-----	------

<p style="text-align: center;">《開講 10月～1月 10:00～16:00》 ※日程変更あり。</p> <p>①「RESAS」地域創生セミナー ○10月17日(土) 会場 / 長崎ウエスレヤン大学語学情報センター &lt;地域経済分析システム(RESAS:リーサス)の活用と実践例について&gt;</p> <p>②先進地遊学セミナー ○10月18日(日) 福岡県うきは市 九州一の賑い「うきは道の尾の駅」の視察と観光戦略について学ぶ 11:30～14:30 「うきは市の社会資源とRESAS」</p> <p>③実践ワーク ○10月31日(土) 調査など街頭ワークを行う 2\$祭(長崎ウエスレヤン大学)会場で街頭調査を行う。</p> <p>④ポスターセッション(実践発表) ○1月31日(日) ポスター調査発表 諫早市ボランティアフェスティバル 会場/ 諫早市民センター</p> <p>⑤その他 ○事前準備のために必要な個人・グループ実践ワーク 自主的開催(11月・1月で2回程度)</p>		<p>長崎ウエスレヤン大学 社会福祉学科 (地域・産学連携推進センター) 岩永秀徳</p>
---	--	---

連絡先	長崎ウエスレヤン大学 教育企画課 0957-26-8274
-----	-------------------------------

(科目内容)  
地域経済分析システム(RESAS:リーサス)は、平成27年4月から地方自治体の様々な取り組みを情報面から支援するために、まち・ひと・しごと創生本部事務局が提供する、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステムです。  
このRESAS(リーサス)の活用方法や先進事例の現地視察や人事交流を行うなど、様々な角度から観光や街づくりに関する実践的学びを新たな観光プログラムの開発を街頭調査・検証などを行います。その成果をポスターセッションで実践ワークを通して学び、産学官協働のまちづくりの策定手法などを学びます。

学生の感想・  
教員のコメント等

この授業では、まち・ひと・しごと創生本部が、平成27年4月から地方自治体向けに発信し、様々な取り組みを情報面・データ面から支援するために、「地域経済分析システム(RESAS(リーサス))」のビッグデータの提供を開始し、多くの自治体が活用、新たな地域創生としての施策提言やソーシャル・アクションに繋がっています。ここでは「RESAS」を初歩から学び、先進地視察研修では、九州じゃらんで、常にトップレベルを維持している福岡県うきは市の「道の駅」を訪問。その集客の要因などを探るなど地方創生の実践型の実践例が視察でき、「産官+市民」が一体となった産業振興の学びが大きな魅力です。  
また、実際に学祭での街頭調査を行い、ポスター・セッションで報告する実践型授業となっています。気軽に仲間として行動でき、様々な関係者とも交流できるなど楽しい授業でした。ふるって皆さんご参加ください。

